

裸の十九才 (1970)

メディア 映画

ジャンル ドラマ 犯罪 青春

製作国 日本

色彩 B&W

時間 117分

初公開日 1970/10/31

公開情報 東宝

【解説】

地方から上京した少年が都会の孤独の中で次第に転落していくさまを描いたドラマ。実際に起きた十九才による連続射殺事件を基に新藤兼人監督が忠実に映画化。主演は新人の原田大二郎。その母親役に乙羽信子。青森県細柳で貧しく育った山田道夫は、やがて兄弟と同じように集団就職で上京した。だが大都会の殺伐とした雰囲気についていけず、転職を重ね徐々に脱落していった。行き場のない道夫にとって、かつて横須賀基地から盗んだ拳銃だけが最後の心の支えとなった。ある日、道夫は華やかさに導かれるようにホテルの庭へと忍び込んでいった……。

【クレジット】

監督 新藤兼人

製作 糸屋寿雄

能登節雄

桑原一雄

脚本 新藤兼人

松田昭三

関功

撮影 黒田清巳

高尾清照

美術 春木章

編集 榎寿男

音楽 林光

小山恭弘

ナレーター 宇野重吉

出演 原田大二郎 山田道夫

乙羽信子 山田タケ

鳥居恵子

太地喜和子

佐藤慶

草野大悟

渡辺文雄

殿山泰司

河原崎長一郎